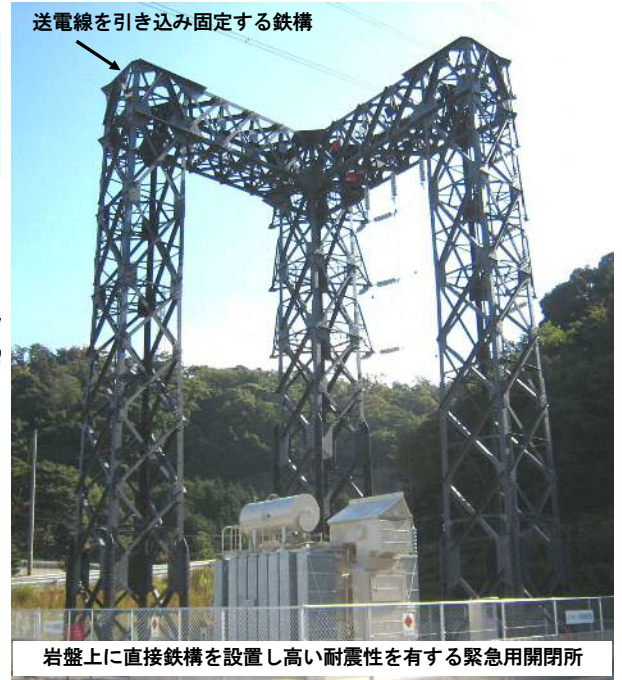
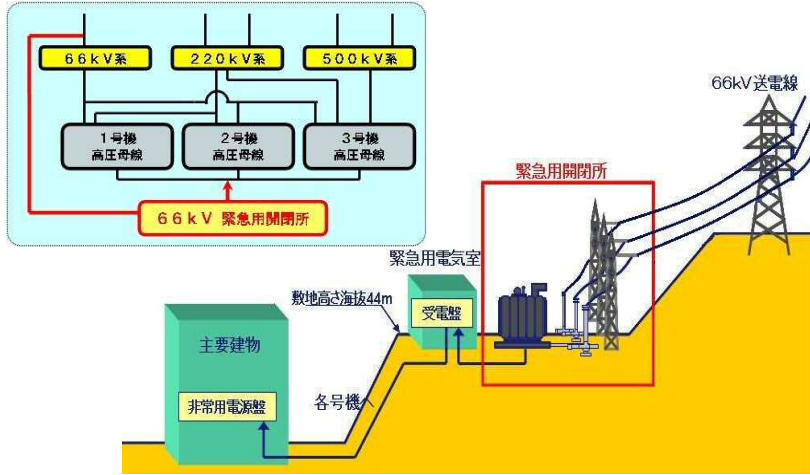


## 66kV受電設備の強化

島根原子力発電所は3つの送電ルートからの受電が可能となっています。この内、地震などの災害により送電設備が被害を受けても早い段階で復旧が見込まれる66kV系について、復旧後、直ちに外部からの電源を受電できるよう、平成26年10月、高い耐震性を有する緊急用開閉所を高台に設置しました。



## 代替気象観測装置の配備

重大事故等が発生し、常設の気象観測装置が使用できなくなった場合においても、確実に風向、風速等を測定できるよう、平成26年9月、可搬式の代替気象観測装置を配備しました。

### 代替気象観測装置測定機能

- 可搬式ドップラーソーダ：風向、風速
- 可搬式気象観測装置：風向、風速、温度、湿度、雨量等



可搬式ドップラーソーダ



可搬式気象観測装置

## ～緊急時対応訓練を繰り返し実施しています～

島根原子力発電所では、大規模地震や津波の発生により全ての電源が喪失するといった原子力災害を想定した訓練を繰り返し実施するとともに、訓練から抽出される課題を踏まえながら訓練内容の充実を図っています。

全交流電源喪失などを想定した、電源供給訓練、代替注水訓練、通報連絡訓練等を繰り返し行っています。平成26年度上期にはこれら様々な訓練を約60回実施しました。



送水車を使用した代替注水訓練



高圧発電機車を使用した所内への電源供給訓練



事故の進展に応じた国や自治体等への通報連絡訓練